基礎コンピュータ工学 第5章 機械語プログラミング (パート1:プログラムの実行)

https://github.com/tctsigemura/TecTextBook

本スライドの入手:



基礎コンピュータ工学第5章 機械語プログラミ

本科目の目的を再確認

「ノイマン型コンピュータ」の基本原理を学ぶ。

(99%以上のコンピュータはノイマン型だから.)

これまでに学んだこと。

- (1) 情報の表現(2進数(ON/OFF)で情報を表現できる。) おおかみ情報,数値(計算,負数,小数),文字
- (2) コンピュータの基本回路 (2進数の計算や記憶ができる。) NOT, AND, OR, XOR, 加算器, RS-FF
- (3) マイコンの組み立てと操作 ハンダ, コンソールパネル, レジスタ, フラグ, メモリ

基礎コンピュータ工学第5章 機械語プログラミ

0./1/

コンピュータとは

- コンピュータって何?
 Compute (計算する) + er (もの) = Computer (計算機) もともとは、数値計算をするための機械
- 計算機? (電卓と何が違うの?) 計算手順を記憶することができる. (平均点を計算する例)

電卓:

コンピュータ:

ノイマン型コンピュータは計算手順を記憶できる.

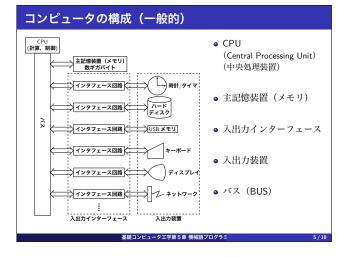
基礎コンピュータ工学第5章 機械語プログラミ

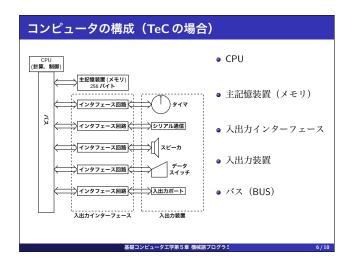
ノイマン型コンピュータの特徴

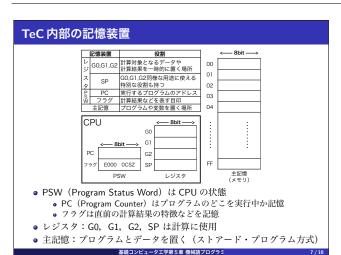
- プログラム内蔵方式(ストアード・プログラム方式) データだけでなく、プログラムもメモリに記憶する。
- 逐次実行方式 メモリに記憶したプログラムの命令を、 一つ一つ順番に(自動的に)実行する。
- 2進法 コンピュータ内部の情報表現は、 ハードウェアで扱いやすい2進数を用いる。

基礎コンピュータ工学第5章 機械語プログラミ

4/1







機械語プログラミングと機械語命令

「機械語(Machine Language)」=機械(CPU)の言語

「機械語プログラミング」=機械語プログラムを作る作業のこと

「機械語プログラム」=機械語命令で記述したプログラムのこと

「機械語命令」=機械 (CPU) が理解できる命令のこと (機械語命令は2進数で表現する.)

機械語プログラムの例

機械語命令	ニーモニック	意味
$0000 \ 0000_2$	NO	No Operation
$1111 \ 1111_2$	HALT	Halt

「ニーモニック」=命令の意味の英語を簡略化した綴

基礎コンピュータ工学第5章 機械語プログラミ

機械語命令の実行 コンソール RUN STOP 00 00 00 G0 01 00 制御 G1 00 02 FF 回路 G2 00 主記憶 CPU 03 00 SP 00 (メモリ) 00 CPU は以下を繰り返し機械語プログラムを実行する. 1. CPU はメモリからプログラムの機械語命令を一つ取出す. 2. CPU は機械語命令の種類を調べる.

基礎コンピュータ工学第5章 機械語プログラミ

3. CPU は機械語命令の内容により計算などを行う.

4. CPU は次の機械語命令について 1.~3. を行う.

演習

逐次実行と PC (Program Counter) の働きを確認する. 以下のプログラムを実行した後の PC の値はいくつになるか?



次の言葉の意味を確認しなさい.

• プログラム内蔵方式

PC

• 逐次実行方式

機械語

2進法

ニーモニック

• CPU, メモリ

NO, HALT

基礎コンピュータ工学第5章 機械語プログラミ